

令和7年度第2回伊根町地域公共交通会議概要

日時 令和8年1月26日(月) 15:15~16:10

場所 伊根町ほっと館 ふれあいホール

出席者 名簿のとおり

欠席 日本交通株式会社福知山営業所 川本委員

伊根町PTA連絡協議会 下垣委員

京都府丹後保健所 中西委員

朝妻地区区長協議会 山崎委員

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

議第1号 地域公共交通確保維持改善事業計画に関する事業評価(案)について

事務局から説明(資料のとおり)

意見・質疑

【伊根町身体障害者福祉会 亀井委員】

①公共交通の定義について、特定のルートを定期的に運行することで、効率的かつ経済的に目的地に運ぶ役割を持っていると思うが、タクシーの取り扱いについては、公共交通に含む解釈と、そうでない解釈とある。いねタクは利用登録後に利用が可能になるが、公共交通としての取り扱いか。

②資料1、1ページ、1.協議会が目指す地域公共交通の将来像について、路線バスの運行が維持されるよう利用促進を図る旨の記載があるが、いねタクと路線バスとの連携による、路線バス利用者はどの程度増えたのか。

③資料1、5ページ、4.具体的取り組みに対する評価について、目標利用者数は延べ人数という理解でよいか。

【伊根町企画観光課 千賀委員】

①公共交通の定義について、いねタクは公共交通として考えている。

②自宅からバス停までの移動にいねタク利用が多く見られ、幹線バスが通っていない新井地区や筒川地区などの方々に利用いただいている。また、高校生の利用もあり、バス停から自宅までの帰宅にご利用いただいているようだ。数値の把握までは行っていない。

③延べ人数です。

挙手全員により承認。

議第 2 号

福祉有償運送事業登録団体の更新登録について

事務局及び伊根町社会福祉協議会から説明（資料のとおり）

意見・質疑 なし

挙手全員により承認。

4.その他

【伊根町老人クラブ連合会 榎野委員】

4月からゴダイドラッグがオープンし、利用者が増えると思う。店舗へ行く際には事前に予約をされると思うが、帰りの予約はどうするのか。

【吉本会長】

事前に所要時間を予想し、往復の予約をしていただくか、買い物の前に店舗で予約をしていただきたい。予約オペレーションについてはゴダイドラッグと調整しているところ。

【企画観光課 千賀委員】

買い物の所要時間は人それぞれであり、所要時間は不明と思う。現在、診療所では診察が終わった後に窓口で予約を取っている。予約時間までの間に調剤が進められ、薬が出来上がった頃にいねタクが到着するような良い運用が出来ている。

買い物の所要時間がわかるようであれば、事前の予約をお願いしたいが、ゴダイ店舗内には待合所を作っただけのようなので、いねタクを待ちながら、おしゃべりができるような買い物以外の楽しいことが出来ればと思う。利便性は図りたいと思っている。

【丹海バス労働組合 井崎委員】

運転士の立場として、平日だと学生の利用が多く見られ、宮津向きの乗務中などは、宮津駅等の接続の関係で、汗をかくような走りをすることがある。伊根町は、いねタクとの接続があるが、伊根診療所バス停や伊根バス停などは屋根があり雨風がしのげることから、焦らずに走ることができる。交通事情が悪く若干の遅延が発生することもあるが、バス停にはいねタクが待機しており、接続するんだということが見て取れる。いねタクへのタッチはうまくいっていると思っており、待たずに乗れて良いと感じている。

地域の方の利用促進という観点からすると、子どもを連れて乗る方は少ないように思う。車の運転をされる方は、「バスに乗ったことが無い。」という人が多いと思うが、いねタクを利用し、バスと接続することで利便性を体験していただくと有難い。

【龍谷大学 井上委員】

いねタクの利用が大変好調であり、乗り合い率も極めて高い。他所にはなかなかない事例であり、誇りをもって利用や、運営を続けていただきたい。全国的にも大変素晴らしい事例

であるが、いかに維持していくかが今後の課題。継続的に次のドライバーの成り手を見つめられるか、誰が手を挙げてくれるか、ということに気を配っていただきたい。

また、1年に1回でいいので、いねタクの利用状況をしっかりと可視化いただけると良い。例えば、乗り合い率の高さには小学校の通学利用があると思うので、通学利用を除いて計算するなど。

病院で声をかけて、皆さん納得して、少し待って、みんなで一斉に乗る。これが他市町にはない特徴である。なぜこれが実現出来ているかという点、利用されている方が折り合いをつけているから。「とにかく早く」ではなく、「みんなで支え合うもの」、「みんなでうまく使っていこう」というものが浸透し、広まっているからと考える。

次年度はこの利用状況もう少し詳しく見せてほしい。赤字でかまわないので利用者一人あたりのコストなども見えると良い。

【丹後海陸交通 小室委員】

日頃から路線バスをご利用いただきありがとうございます。1月23日は積雪の影響により、朝1便は運行をしたが、安全な輸送を確保できないことから、午後まで運休させていただいた。朝早くの判断であり、各市町との連携、連絡が出来ていなかった。今後はしっかり連携していきたい。

運転士不足の話題があったが、当社は昨年4月に運転士希望の高卒者を2名採用した。運行管理や、路線の勉強、観光部門、本社でのオペレーション等の業務を行っている。現在、大型免許の取得中であり、今後長く努めていただけるであろう方が2名いる。

今年も高卒者1名の応募があり、新たな運転士候補である。明るい話題としてお伝えする。

【京都運輸支局 大西委員】

事業評価と福祉有償運送事業の更新登録について、共有いただきありがとうございます。補助金の交付要綱等で定められていることだが、いねタクのフィーダー系統の事業に関しては、協議会自らで実施内容の振り返りを行い、年間統括のような形で改めて内容の確認をお願いしたい。

また、福祉有償運送の関係だが、7年度の利用実績を途中までにはなるが、確認させていただいた。毎月、一定数の利用実績があることも確認ができた。今後、本当に必要な人にサービスが届いているかということ念頭に運行いただければと思う。

いずれにしても、様々な分野の方がこの会議に参加されているので、今後も情報共有を行いながら、持続可能な公共交通に向けて各種取り組みを継続していただければと思う。

運輸支局としても、皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

以上